

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限（2006年11月8日設定）
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主としてインドの金融商品取引所に上場されているインフラ関連株式に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主 要 投資対象	外国投資法人「イーストスプリング・インベストメント・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド」（米ドル建て）の投資証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none">・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。・株式への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時（毎年5月20日および11月20日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準・市況動向等を勘査して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。

運用報告書（全体版）

イーストスプリング・ インド・インフラ株式ファンド

第38期（決算日 2025年11月20日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド」は、上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメント株式会社

〔お問い合わせ先〕

電話番号: 03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス: <https://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額						投信託券率	純総資産額
	(分配落)	税分	込配	み金	期騰	中落率		
34期(2023年11月20日)	円			円		%	%	百万円
		15,976		1,000		24.9	96.7	33,329
35期(2024年5月20日)		20,274		1,000		33.2	97.1	60,650
36期(2024年11月20日)		20,250		0		△ 0.1	96.9	75,712
37期(2025年5月20日)		19,674		0		△ 2.8	98.0	72,447
38期(2025年11月20日)		20,995		500		9.3	98.4	72,250

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

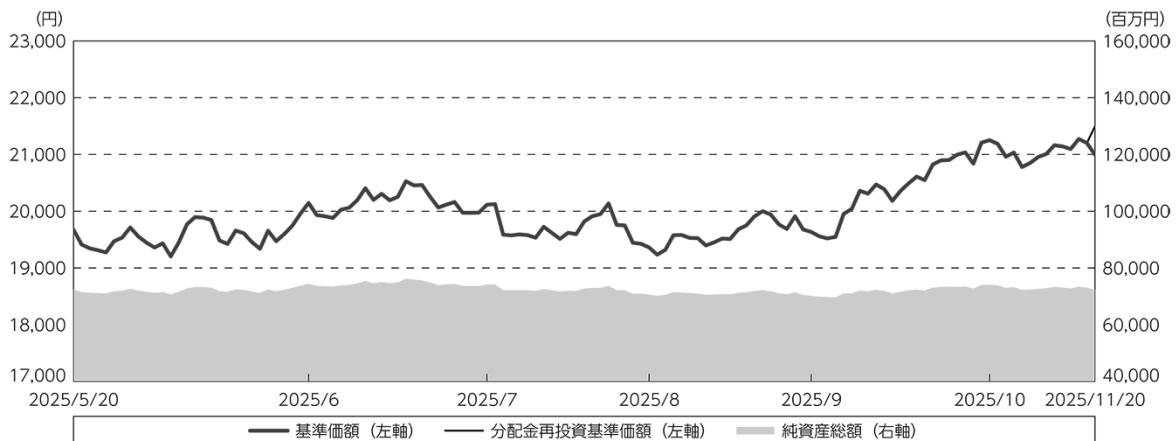
(注) 当ファンドは公表されている適切な指標が存在しないためベンチマークおよび参考指標を設けておりません。

○当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額			投信託券率	純総資産額
	騰	落	率		
(期首) 2025年5月20日	円		%		%
	19,674		—		98.0
5月末		19,555	△0.6		98.0
6月末		20,146	2.4		98.0
7月末		20,115	2.2		98.0
8月末		19,361	△1.6		98.3
9月末		19,634	△0.2		98.6
10月末		21,252	8.0		98.5
(期末) 2025年11月20日		21,495	9.3		98.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

基準価額等の推移について



期 首 : 19,674円

期 末 : 20,995円 (既払分配金(税込み) : 500円)

騰落率 : 9.3% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首(2025年5月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は上昇しました。

(上昇要因)

- ・保有株式が上昇したこと。
- ・インドルピーが対円で上昇したこと。

投資環境について

インド株式市場

期初から2025年6月末にかけては、インド準備銀行（RBI、中央銀行）による予想を上回る利下げや原油価格の下落などを背景に堅調な展開となりました。しかし、インドがロシア産原油を輸入していることに対する米国の制裁措置への懸念などから、8月初めにかけて下落しました。その後、インド政府によるGST（物品・サービス税）の大幅な減税発表などを受けて、インド株式市場は反発しましたが、米国が外国人労働者向けの就労ビザ（H-1B）の申請手数料を引き上げたことなどを受け、9月末にかけて反落しました。10月以降は、米印間の貿易協定合意への期待の高まりや好調な2025年7-9月期決算発表などを背景に期末にかけて上昇しました。

為替市場

インドルピーは、期初から2025年7月末にかけては、RBIによる予想を上回る利下げや米トランプ関税の不透明感への懸念などから8月末にかけて対米ドルで下落しました。その後、インド政府によるGSTの大幅減税で個人消費の拡大による景気の押し上げ期待が高まり、インドルピーは期末にかけて対米ドルで概ね安定して推移しました。円は、高市政権による財政悪化懸念や日銀の利上げ先送り観測を背景に、期末にかけて円安米ドル高が進んだことから、インドルピーは円に対し上昇しました。

国内債券市場

期初以降トランプ関税に対する悲観的な見方が和らぐ中、10年国債金利は概ね上昇を続け、2025年7月の参議院選挙での与党敗北による財政悪化懸念などからその後1.6%を超えるました。高市政権の誕生による物価高騰対策の一環としての財政支出拡大、日銀の利上げの先送りなどを背景に期末にかけて10年国債金利は一段と上昇し、1.8%を超えて終わりました。

ポートフォリオについて

当ファンド

主要な投資対象の一つであるイーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド（以下「インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン」といいます。）の組入比率を高位に保つよう運用しました。

インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン

インドのインフラ関連企業の株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行いました。個別銘柄調査とバリュエーションを重視し、市場全体およびセクター内で割安に評価されている銘柄を中心に投資を行い、割高となった銘柄の組入れを減らしました。

当期は、2025年7-9月期決算で新規受注の獲得を発表し、今後の受注見通しについて投資家の期待が高まつたことなどから株価が上昇したLarsen & Toubro Ltd. の保有などがプラス要因となる一方、2025年7-9月期決算で設備投資費用が増加したものの、設備の資本化が遅れていることなどを嫌気され株価が下落したPower Grid Corp of India Ltd. の保有などがマイナス要因となりました。

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるICE BofA 国債インデックス（1-10年債）を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきました。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第38期
	2025年5月21日～ 2025年11月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	500 2.326%
当期の収益	500
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	10,995

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注) 一印は該当がないことを示しています。

○今後の運用方針について

当ファンド

主要な投資対象の一つであるインディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープンの組入比率を高位に保つことを基本とします。

インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン

米国とインド間の関税交渉など外部要因は依然として不透明ですが、国内では所得減税やGST改革による減税など内需拡大期待が強く、企業収益の改善も見込まれることから、インド株式市場の上昇余地は大きいと考えます。

政府は高い経済成長を維持するためにはインフラの整備が不可欠としており、政策に大きな変更はない見通しであり、インフラ関連銘柄は中長期的に魅力的な投資先であると考えられます。政府はインフラプロジェクトへの投資資金を中期的に安定して確保するため、インフラ資産の証券化などによる売却を進めようとしています。また、インド株式市場は、米国による関税の動向、世界経済の先行き、そしてインド国内のインフレ動向、企業収益の動向、金融・財政政策の動向などに影響を受けると考えます。政府は、同国経済における国内製造業の割合を高めるために、「生産連動型インセンティブ（PLI）」制度や防衛・電子部門向けの段階的な製造プログラムを発表し、「マイク・イン・インディア」政策に力を入れています。当該ファンドでは、資本財・サービス、素材、不動産、交通インフラ、電力関連銘柄に対し、ポジティブな見方をしています。

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）

今後もファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行い、ベンチマークであるICE BofA国債インデックス（1～10年債）を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。

○ 1万口当たりの費用明細

(2025年5月21日～2025年11月20日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 136	% 0.680	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(55)	(0.277)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(78)	(0.388)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.015)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他の費用	0	0.002	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.000)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷刷)	(0)	(0.001)	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
(その他の1)	(0)	(0.000)	信託管理事務に係る手数料
合計	136	0.682	
期中の平均基準価額は、20,010円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

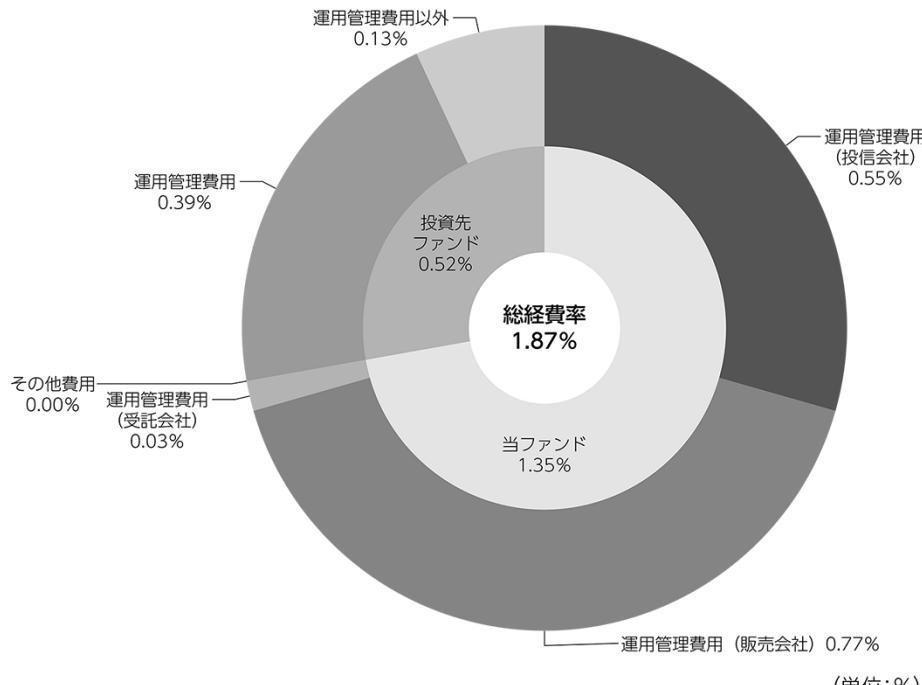
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.87%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	1.87
①当ファンドの費用の比率	1.35
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.39
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.13

(注) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年5月21日～2025年11月20日)

投資信託証券

銘柄			買付		売付	
			口数	金額	口数	金額
外国	米ドル建 モーリシャス籍	イーストスプリング・インベストメンツ・ インディア・インフラストラクチャー・ エクイティ・オープン・リミテッド	千口 106	千米ドル 4,500	千口 1,174	千米ドル 49,000

(注) 金額は受渡し代金です。

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2025年5月21日～2025年11月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年11月20日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末) 口数	当期末		
		口数	評価額	比率
イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型I (適格機関投資家向け)	千口 99,168	千口 99,168	千円 102,282	% 0.1
合計	99,168	99,168	102,282	0.1

(注) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末) 口数	当期末			
		口数	評価額	外貨建金額	邦貨換算金額
イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・ インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド	千口 11,722	千口 10,654	千米ドル 451,565	千円 71,026,674	% 98.3
合計	11,722	10,654	451,565	71,026,674	98.3

(注) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

○投資信託財産の構成

(2025年11月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 102,282	% 0.1
投資証券	71,026,674	94.9
コール・ローン等、その他	3,729,315	5.0
投資信託財産総額	74,858,271	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 外貨建純資産(71,026,674千円)の投資信託財産総額(74,858,271千円)に対する比率は94.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年11月20日における邦貨換算レートは、1米ドル=157.29円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年11月20日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	円 74,858,271,640
コール・ローン等	3,729,279,385
投資信託受益証券(評価額)	102,282,156
投資証券(評価額)	71,026,674,339
未収利息	35,760
(B) 負債	2,607,486,318
未払収益分配金	1,720,652,426
未払解約金	391,901,669
未払信託報酬	493,190,295
その他未払費用	1,741,928
(C) 純資産総額(A-B)	72,250,785,322
元本	34,413,048,537
次期繰越損益金	37,837,736,785
(D) 受益権総口数	34,413,048,537口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,995円

(注) 元本の状況

期首元本額	36,824,358,229円
期中追加設定元本額	1,753,912,205円
期中一部解約元本額	4,165,221,897円

(注) 1口当たり純資産額は2,0995円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

○損益の状況 (2025年5月21日～2025年11月20日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	円 2,926,551
受取利息	2,926,551
(B) 有価証券売買損益	6,699,603,938
売買益	6,802,138,182
売買損	△ 102,534,244
(C) 信託報酬等	△ 494,991,767
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,207,538,722
(E) 前期繰越損益金	10,928,844,386
(F) 追加信託差損益金	22,422,006,103
(配当等相当額)	(20,302,828,564)
(売買損益相当額)	(2,119,177,539)
(G) 計(D+E+F)	39,558,389,211
(H) 収益分配金	△ 1,720,652,426
次期繰越損益金(G+H)	37,837,736,785
追加信託差損益金	22,422,006,103
(配当等相当額)	(20,302,828,564)
(売買損益相当額)	(2,119,177,539)
分配準備積立金	15,415,730,682

(注) 損益の状況の中の(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中の(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中の(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,728,554円)、費用控除後の有価証券売買等損益(3,769,283,369円)、信託約款に規定する収益調整金(22,422,006,103円)および分配準備積立金(13,364,371,185円)より分配対象収益は39,558,389,211円(10,000口当たり11,495円)であり、うち1,720,652,426円(10,000口当たり500円)を分配金額としております。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	500円
----------------	------

◇分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

◇分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となり、分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額がその後の新たな個別元本となります。

◇「自動けいぞく投資コース」をお申込みの場合、分配金は、税金を差引いた後、決算日の基準価額に基づいて自動的に無手数料で再投資いたしました。

○お知らせ

該当事項はありません。

〈参考情報〉

■投資対象とする投資信託証券の仕組み

ファンド名	イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド	
形態	モーリシャス籍外国投資法人／オープン・エンド型	
表示通貨	米ドル	
運用の基本方針	インドのインフラ関連企業の株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	インドのインフラ関連企業の株式	
ベンチマーク	ありません。	
ファンドの関係法人	運用会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	投資顧問会社	ICICI ブルーデンシャル・アセット・マネジメント・カンパニー・リミテッド（略称：ICICIAMI）※1
	管理会社	Vistra Alternative Investments (Mauritius) Limited
申込手数料	ありません。	
運用報酬	年率0.40%	
管理報酬	年率0.20%程度	
その他の費用・手数料	有価証券売買時の売買委託手数料、現地税務代理人費用等がかかります。	
設立日	2006年10月9日	
決算日	毎年8月31日	

ファンド名	イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）	
形態	国内籍証券投資信託／適格機関投資家私募	
表示通貨	日本円	
運用の基本方針	わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	日本の国債、政府保証債、地方債	
ベンチマーク	ICE BofA 国債インデックス（1～10年債）※2	
ファンドの関係法人	委託会社	イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
	投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社
主な投資制限	・株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。	
	・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。	
	・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。	
申込手数料	ありません。	
信託報酬	年率0.22%（税抜0.2%）	
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。	
設定日	2002年8月26日	
決算日	毎年2月25日（休業日の場合は翌営業日）	

※1 ICICIAMIは、ICICI銀行と世界有数の金融サービスグループを展開する英国ブルーデンシャル社（以下「最終親会社」）との合弁会社です。

なお、最終親会社およびICICIAMIは、主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。

※2 ICEの指標データは、ICE Data Indices, LLC、その関係会社（以下「ICE Data」）及び／またはその第三者サプライヤーの財産です。ICE Data及びその第三者サプライヤーは、その使用に関して一切の責任を負いません。

「イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド」が主要投資対象とする「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド」の情報をご報告申し上げます。法令等に則り、2024年8月31日を基準日とするFinancial Statements（監査済み）を基に、委託会社が抜粋、翻訳したものを記載しております。

純損益及びその他包括利益計算書

2024年8月31日に終了した事業年度

	米ドル
収益	
受取配当金	4, 468, 004
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の売却に係る実現純利益（損失）	36, 962, 619
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の再評価に係る未実現純利益（損失）	123, 146, 780
外国為替取引に係る実現純利益（損失）	(151, 235)
外国為替取引に係る未実現純利益（損失）	(147, 395)
	<hr/>
	164, 278, 773
費用	
運用報酬	(1, 479, 523)
保管銀行費用	(154, 679)
管理費用	(94, 224)
計算事務費用	(64, 869)
銀行手数料	(37, 442)
取引手数料	(40, 985)
免許登録費用	(5, 300)
専門家報酬	(20, 539)
監査報酬	(50, 996)
その他費用	(12, 029)
売買委託手数料	(1, 167, 683)
	<hr/>
	(3, 128, 269)
 償還可能優先証券保有者に帰属する税引前純資産の変動額	161, 150, 504
税金	(27, 905, 750)
償還可能優先証券保有者に帰属する純資産の増加額	133, 244, 754

投資有価証券明細表

2024年8月31日現在の上場株式

銘柄	株数	取得金額 (米ドル)	評価金額 (米ドル)	対純資産比率 (%)
Aadhar Housing Finance Limited	238,102	898,071	1,091,419	0.20%
Aditya Birla Sun Life Amc Limited	337,000	1,881,249	3,005,926	0.54%
Ambuja Cements Ltd	1,529,969	9,006,578	11,256,197	2.01%
Adani Port & Special Economic Zone Ltd	312,026	3,890,587	5,513,132	0.99%
Affle India Ltd	199,506	2,618,897	3,881,131	0.69%
AIA Engineering Ltd	182,292	7,979,323	9,335,654	1.67%
Axis Bank Ltd	1,097,819	11,957,642	15,383,307	2.75%
Azad Engineering Limited	67,776	427,103	1,246,857	0.22%
Bajaj Finance Ltd	66,420	5,591,630	5,702,025	1.02%
Bharti Airtel Ltd	1,441,518	16,634,892	27,311,549	4.88%
Bharti Hexacom Limited	87,763	599,672	1,310,152	0.23%
Bharat Forge Ltd	208,657	2,325,346	3,948,195	0.71%
Bajaj Financial services Ltd	404,880	7,759,098	8,607,530	1.54%
Bank of Baroda	571,800	1,404,178	1,705,087	0.30%
Bharat Petroleum Corporation Ltd	2,027,300	5,440,256	8,644,999	1.54%
Brigade Enterprises Ltd	599,633	1,616,560	8,611,902	1.54%
Container Corporation Of India Ltd	126,290	979,561	1,453,215	0.26%
Chalet Hotels Ltd	721,725	2,761,085	7,186,624	1.28%
Cholamandalam Investment And Finance Company Limited	240,416	3,355,139	4,172,479	0.75%
DLF Ltd	345,000	2,013,280	3,476,289	0.62%
Embassy Office Parks Reit	2,491,578	10,385,349	11,530,591	2.06%
Easun Reyrolle Ltd	1,499,989	2,257,149	—	0.00%
GEI Industrial Systems Ltd	872,000	1,227,946	—	0.00%
Grasim Industries Ltd	169,000	4,213,401	5,438,187	0.97%
Grasim Re. 1 Ppd Up	4,324	47,004	91,668	0.02%
Gateway Distriparks Ltd (Formerly Gateway Rail Freight Ltd)	3,532,425	1,611,269	4,210,056	0.75%
Gujarat Gas Ltd	720,954	4,757,146	5,217,340	0.93%
HDFC Bank Ltd	1,464,982	26,228,383	28,591,908	5.11%
HDFC Standard Life Insurance Co	999,693	7,086,505	8,804,880	1.57%
Hindalco Industries Ltd	1,655,000	9,151,459	13,839,535	2.47%
Hindustan Petroleum Corporation Ltd	1,418,900	4,568,146	7,089,349	1.27%
Icici Bank Ltd	2,123,735	21,104,261	31,125,159	5.56%
IndusInd Bank Ltd	349,792	5,945,931	5,944,148	1.06%
Indian Bank	266,767	1,416,836	1,804,403	0.32%
InterGlobe Aviation Ltd	52,232	1,265,487	3,007,963	0.54%
Inox Green Energy Services Ltd	1,493,034	1,057,022	3,555,152	0.64%
Inox India Limited	222,556	1,885,416	3,120,978	0.56%

銘柄	株数	取得金額 (米ドル)	評価金額 (米ドル)	対純資産比率 (%)
Interarch Building Products Limited	111, 120	1, 191, 194	1, 553, 437	0. 28%
Inox Wind Ltd	2, 007, 364	731, 820	5, 292, 041	0. 95%
JK Cements Ltd	112, 967	3, 873, 812	5, 999, 026	1. 07%
Jk Lakshmi Cement Ltd	279, 822	2, 918, 887	2, 628, 537	0. 47%
Jsw Steel Ltd	1, 395, 191	11, 676, 654	15, 655, 183	2. 80%
Jyoti Cnc Automation Ltd	94, 000	475, 981	1, 392, 165	0. 25%
Cummins India Ltd	256, 916	7, 113, 515	11, 470, 884	2. 05%
Kotak Mahindra Bank Ltd	226, 574	4, 664, 331	4, 810, 762	0. 86%
Kalpataru Projects International Ltd	622, 702	5, 802, 093	10, 004, 925	1. 79%
Larsen & Toubro Ltd	804, 288	24, 850, 684	35, 526, 095	6. 35%
Mayur Uniquoters Ltd	178, 160	1, 163, 037	1, 307, 137	0. 23%
NCC LTD	1, 029, 529	2, 123, 754	3, 916, 391	0. 70%
NMDC LTD	111, 559	285, 142	296, 166	0. 05%
NTPC Ltd	6, 641, 597	21, 542, 876	32, 958, 185	5. 89%
Nexus Select Trust Reit	3, 478, 261	5, 721, 097	5, 734, 279	1. 02%
Oil India Ltd	942, 300	2, 112, 762	8, 325, 227	1. 49%
Premier Energies Limited	242, 814	1, 303, 110	1, 302, 792	0. 23%
Prestige Estates Projects Ltd	237, 284	1, 651, 352	5, 129, 687	0. 92%
The Phoenix Mills Ltd	84, 433	836, 309	3, 794, 662	0. 68%
Power Grid Corporation of India Ltd	6, 700, 900	21, 872, 742	26, 956, 712	4. 82%
Reliance Industries Ltd	832, 513	27, 589, 529	29, 969, 451	5. 36%
SBI Cards & Payment Services Ltd	647, 736	6, 066, 995	5, 585, 283	1. 00%
SBI Life Insurance Co Ltd	328, 569	4, 994, 237	7, 248, 655	1. 30%
Schaeffler India Ltd	76, 421	2, 660, 290	3, 591, 530	0. 64%
Siemens Ltd	150, 472	7, 951, 903	12, 366, 846	2. 21%
Sobha Ltd	169, 844	1, 441, 847	3, 421, 853	0. 61%
Sobha Partly Paid Limited	23, 855	235, 739	245, 388	0. 04%
Shree Cements Ltd	19, 000	5, 618, 285	5, 772, 658	1. 03%
Star Health & Allied Insurance Ltd	750, 128	4, 938, 033	5, 622, 546	1. 00%
Tata Steel Ltd	10, 185, 554	15, 286, 736	18, 551, 670	3. 32%
UPL Ltd	305, 000	2, 120, 413	2, 175, 925	0. 39%
UltraTech Cements Ltd	124, 820	10, 611, 655	16, 819, 936	3. 01%
Vedanta Ltd	791, 100	4, 138, 567	4, 418, 586	0. 79%
Voltas Ltd	335, 284	4, 348, 070	6, 970, 450	1. 25%
Vrl Logistics Ltd	554, 562	4, 389, 352	3, 500, 771	0. 63%
	417, 651, 660	576, 530, 827	103. 05%	
その他負債		(16, 948, 644)		-3. 05%
純資産		559, 582, 183		100. 00%

「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年2月27日～2025年2月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 23	% 0.219	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(15)	(0.143)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(2)	(0.022)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他の費用	1	0.013	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.013)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	24	0.232	
期中の平均基準価額は、10,493円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

○組入資産の明細

(2025年2月25日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当期末						残存期間別組入比率
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下	5年以上	2年以上	
				組入比率		2年未満	
国債証券	千円 739,500	千円 745,120	% 98.2	% —	% 49.0	% 15.2	% 33.9
合計	739,500	745,120	98.2	—	49.0	15.2	33.9

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 一印は組入れなしです。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当期末				償還年月日
	利	率	額面金額	評価額	
国債証券		%	千円	千円	
第351回利付国債(10年)		0.1	60,000	58,465	2028/6/20
第354回利付国債(10年)		0.1	59,000	56,972	2029/3/20
第359回利付国債(10年)		0.1	175,000	166,551	2030/6/20
第13回利付国債(30年)		2.0	42,000	44,553	2033/12/20
第14回利付国債(30年)		2.4	66,000	72,205	2034/3/20
第75回利付国債(20年)		2.1	20,000	20,022	2025/3/20
第80回利付国債(20年)		2.1	43,000	43,232	2025/6/20
第87回利付国債(20年)		2.2	55,000	55,906	2026/3/20
第91回利付国債(20年)		2.3	135,000	138,277	2026/9/20
第117回利付国債(20年)		2.1	84,500	88,933	2030/3/20
合計			739,500	745,120	

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。